

取扱説明書

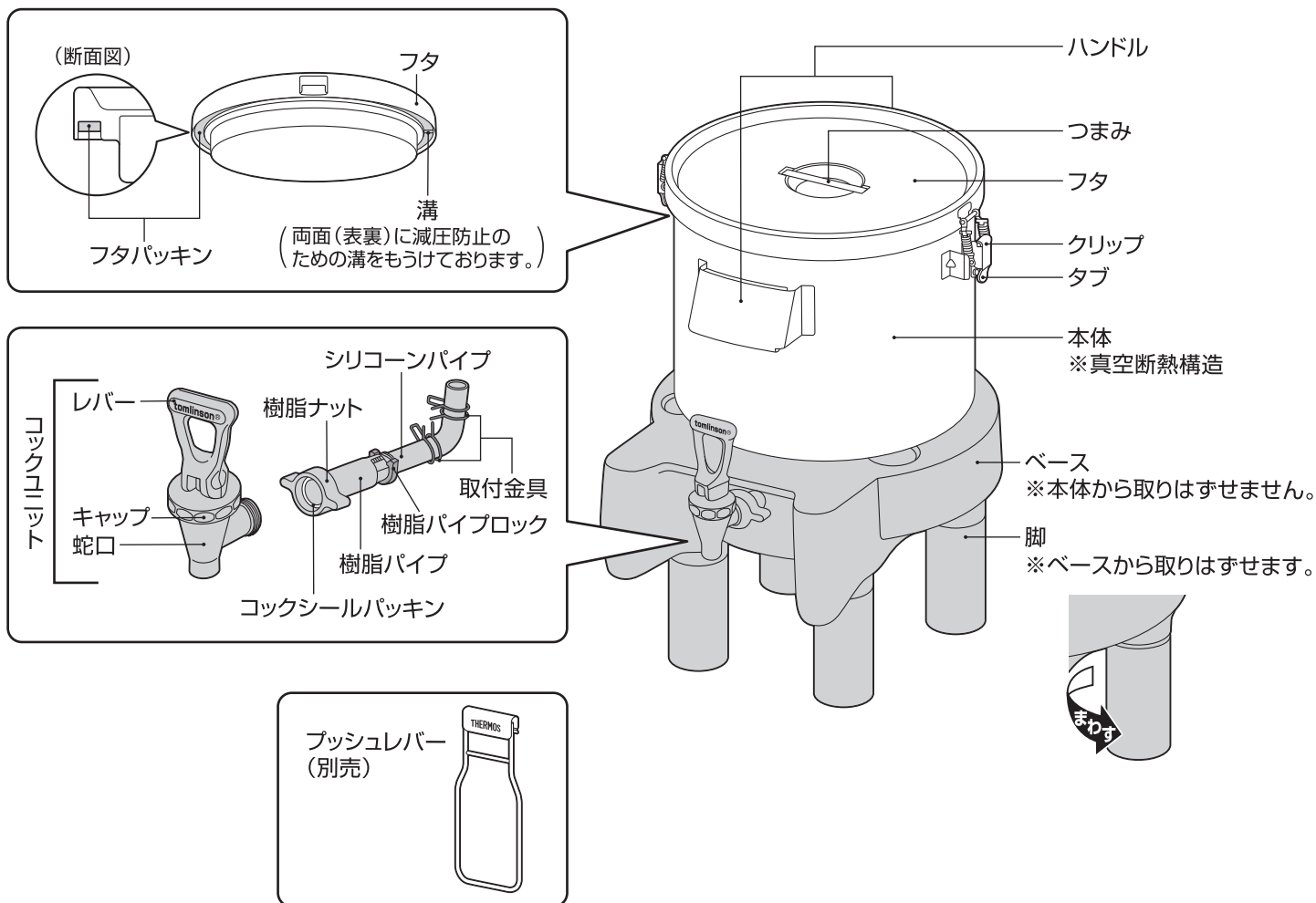
品番：JlQ-06/10/14

このたびはサーモス・高性能温冷ディスペンサーをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

各部のなまえ

＜＜ご使用前に＞＞

- 各部品がそろっていることを確認してください。
- 各部品を十分に洗ってください。
- 各部品にゆりみ・変形・破損・動作不良などが無いことを確認してください。



仕様

部品名	材料の種類
本体	ステンレス鋼
フタ	ステンレス鋼(発泡ポリプロピレン内蔵)
フタパッキン	シリコーンゴム
ベース	ポリエチレン・ポリプロピレン
脚	ポリエチレン
コックユニット	ポリプロピレン
プッシュレバー(別売)	ステンレス鋼

安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

 警告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	 注意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
--	----------------------------	---	------------------------------

■図記号について

 禁止	してはいけない内容を表しています。	 必ず行う	必ずお守りいただく内容を表しています。
---	-------------------	---	---------------------

警告

 乳幼児の手の届くところには置かないでください。また、いたずらには十分に注意してください。
*やけどやけがの原因になります。

 **必ず行う** ご使用前にクリップ・コックユニット・プッシュレバー（別売）の動作異常や破損がないかご確認ください。
*飲みものに混入する原因になります。また、けがなどの原因になります。

 **必ず行う** ご使用前にクリップを固定するネジのゆるみ・はずれがないかをご確認ください。
*飲みものに混入する原因になります。また、けがなどの原因になります。

 **禁止** ハンドルを持って本体を引っ張るなどしないでください。
*転倒の原因になります。またテーブルから落下してやけどやけが、ものを汚す原因になります。

注意

 **禁止** 飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。
*けがなどの原因になります。

 **禁止** ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。
*やけどの原因になります。また部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

 **必ず行う** 飲みものの量は水位線までにしてください。
*入れすぎるとフタを閉めたときに飲みものがあふれ出て、やけどやものを汚す原因になります。

 **禁止** 長時間の保温・保冷はしないでください。
*飲みものの腐敗や変質の原因になります。

 **禁止** 不安定な場所に置かないでください。
*転倒して飲みものがこぼれてやけどやものを汚す原因になります。

 **禁止** 本体は転倒させないでください。
*飲みものが漏れてやけどやものを汚す原因になります。

 **禁止** 倒す・落とす・ぶつけるなど、強い衝撃を与えないでください。
*けがや漏れてやけどやものを汚す原因になります。また保温・保冷不良や変形・破損の原因になります。

 **必ず行う** 持ち運ぶ場合は1人で運ばずに2人で運んでください。
*落下してやけどやけが、ものを汚す原因になります。

 **必ず行う** 飲みものを入れた状態で本体を持ち運ぶときは傾けないようにしてください。
*飲みものが漏れてやけどやものを汚す原因になります。

 **必ず行う** フタパッキンは浮かないように確実に取り付けてください。
*使用中にはずれて、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

 **禁止** 改造・修理は絶対にしないでください。また、お手入れや部品交換の場合を除いて分解しないでください。
*故障・事故の原因になります。（修理はお買い上げの販売店、またはサーモスお客様相談室にご相談ください。）

【P.8】

次のものは絶対に入れないでください。

 **禁止** ドライアイス・炭酸飲料
*内圧が上がリ内容物がふき出て、けがやものを汚す原因になります。

 **禁止** 牛乳・乳飲料・果汁など成分が腐敗しやすいもの
*飲みものの腐敗や変質の原因になります。

 **禁止** お茶の葉、果肉
*コックユニット内部などにつまり、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

 **禁止** 煮沸は、しないでください。
*変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

 **必ず行う** 熱い飲みものを入れた場合、フタが高温になりますので、取り扱いには十分に注意してください。
*やけどの原因になります。

 **必ず行う** 本製品は外側が冷たくても、熱い飲みものが入っている場合がありますので、持ち運びの際は十分に注意してください。
*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

 **必ず行う** 持ち運びの際は必ずフタを閉めてクリップを留め、本体ハンドルを持ってください。
*飲みものが漏れてやけどやものを汚す原因になります。

 **禁止** 持ち運びの際はフタのつまみを持たないでください。
*フタがはずれてやけどやけがの原因になります。

 **必ず行う** ご使用前に必ずフタパッキンが破損していないことを確認してください。
*使用中に漏れてやけどやものを汚す原因になります。

 **必ず行う** プッシュレバーをはずすときはコックユニットのレバーの付け根を押さえて、プッシュレバーを上方向にはずしてください。
*飲みものが残っている場合、コックユニットのレバーが引っ張られることにより漏れてやけどやものを汚す原因になります。

 **必ず行う** 製品には必ず専用の部品を取り付けてください。
*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

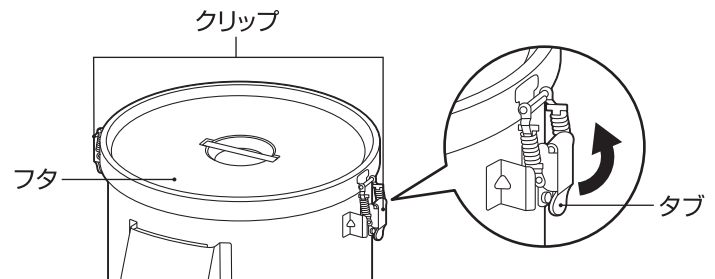
使用上のお願い

- みそ汁・スープなど塩分を多く含んだものは入れないでください。
*本体はステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびや保温・保冷不良の原因になります。
- アイスピックなど先のとがったもので突かないでください。
*破損や保温・保冷不要などの原因になります。
- ブロックアイスを直接投げ込まないでください。
*変形・破損により、保温・保冷不良などの原因になります。
- フタパッキンは消耗品です。1年を目安に交換してください。また熱や蒸気に触れるため、ご使用に伴い傷んでくる場合がありますので、表面にザラつきや損傷のある場合、液漏れが多い場合は交換してください。【P.8】
- クリップが変形した場合は交換してください。変形したクリップを使用すると漏れてやけどやものを汚す原因となります。【P.8】
- 本製品にはフタパッキンが付いておりますが、密閉構造ではありません。フタパッキンには飲みものが冷えて中が減圧になり、フタが開かなくなる現象を防止するための溝を設けています。
お手入れの際は、きれいに洗って汚れを落とし、十分に乾燥させてください。
- クリップはタブを持って開けてください。タブを持たずに開けると、勢いよく跳ね上がり、指に当たって危険です。
- 脚を使用する場合は確実に取り付けてください。
*取り付け不足により、ガタつきやはずれの原因になります。
- 脚を取り付ける場合は、必要以上にまわさないでください。
*脚がはずせなくなる原因になります。

ご使用方法

① フタをはずす

フタを手で押さえながら、クリップのタブを矢印の方向に持ち上げてロックを解除します。その後、フタをはずします。

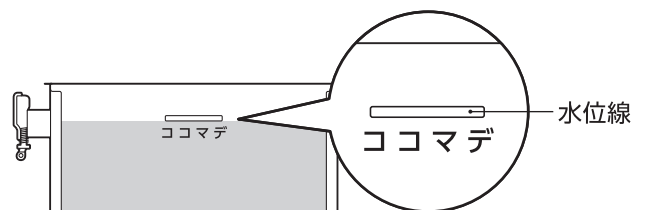


② 飲みものを入れる

飲みものの量は水位線(ココマデ)までにしてください。

⚠ 注意

入れすぎるとフタを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。



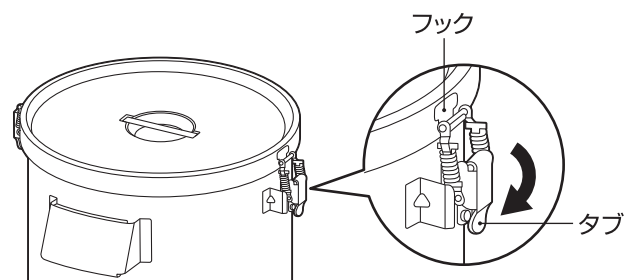
③ フタを閉める

フタを載せ、クリップをフタのフックに引っかけてタブを下ろし、ロックします。

⚠ 注意

持ち運ぶ際はハンドルとベースを持ち、2人で運んでください。

※1人で持つと落下してやけどやけが、ものを汚す原因になります。



ご使用方法

④ 飲みものを注ぐ

※レバーのロゴ面を手前に向けておきます。

- ①カップを手を持ち、注ぎ口の下に合わせます。
- ②コックユニットのレバーを手前に倒しながら飲みものを注ぎます。
- ③注ぎ終わったら、レバーをゆっくりと矢印の方向へ戻してください。

※液だれする場合は、コックユニットの下にトレイなどを置いてご使用ください。

※製品は脚をはずしても使用できます。【P.1 (各部のなまえ)】

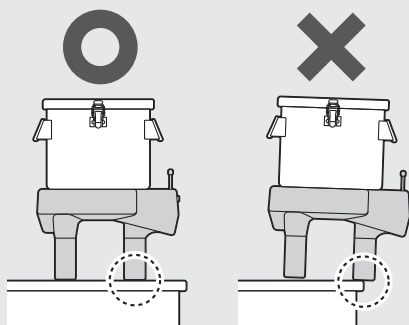
⚠ 注意

製品は丈夫な台などに置いて、安定性を確認してから使用してください。

がたつきがある場合は脚をまわして調整してください。

【P.1 (各部のなまえ)】

※不安定な状態で使用すると落下してけがや故障の原因になります。



プッシュレバー(別売)を使用する場合

<取り付け>

コックユニットのレバーのロゴ面を手前に向けます。
プッシュレバーのTHERMOS面を手前にして上から引っかけて取り付けます。

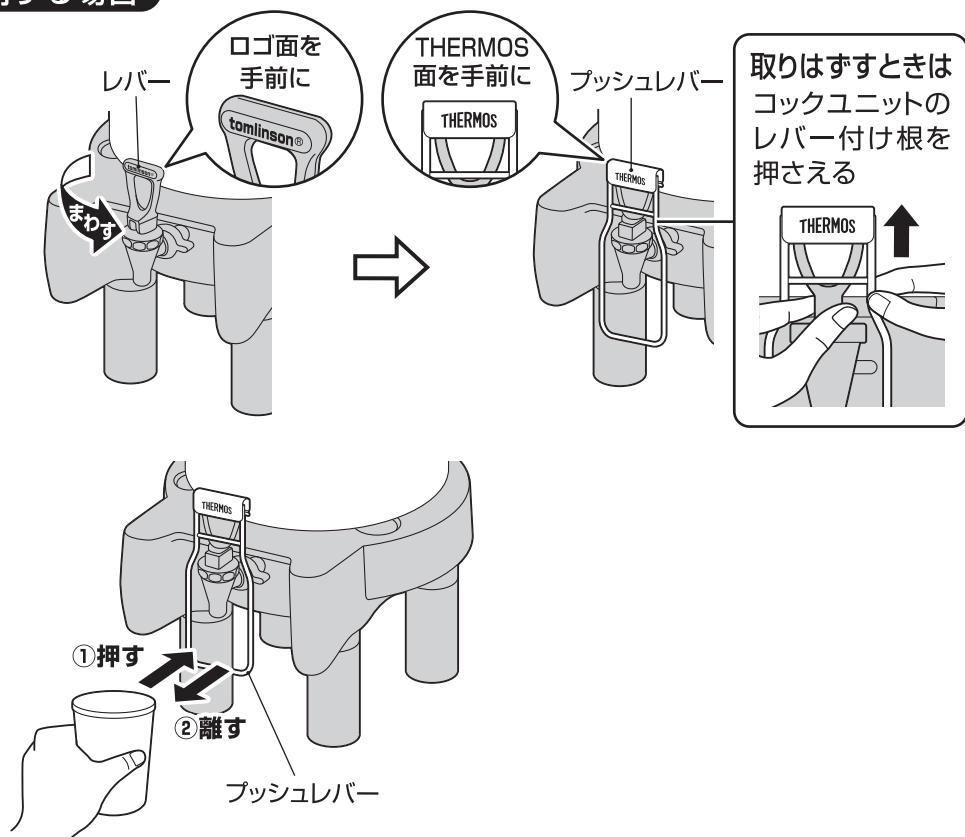
<取りはずす>

コックユニットのレバーの付け根を押さえて、プッシュレバーを上方向に持ち上げてはずします。

※プッシュレバーの着脱がゆるい場合は取り付け部を指で押して調整してください。

<使い方>

- ①カップを手を持ち、プッシュレバーに押し当てます。
飲みものがカップに注がれます。
- ②注ぎ終わったら、カップをプッシュレバーからゆっくり離してください。



⑤ 残った飲みものを排出する

※プッシュレバーを取り付けている場合は取りはずします。

コックユニットのレバーをロゴ面が本体側に向くように180°まわした後、レバーを手前に90°倒し、固定して排出します。



お手入れ方法

- ご使用後はよく洗って十分に乾燥させてください。
- 長期間で使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。
- 本製品はステンレス鋼を使用していますが、洗浄や乾燥が十分でない場合、さびの原因になります。
- クリップが変形した場合は交換してください。取り付けの際は付属の新しいねじをご使用ください。【 P.8】
- 台所用漂白剤は注意表示に従い、30分を目安に使用してください。

部品名 洗い方	本体		フタ フタパッキン	脚	コックユニット 樹脂パイプ	シリコンパイプ ※取付金具は除く	プッシュレバー (別売)
	内側	外側					
流水洗い	○	○	○	○	○	○	○
つけ洗い	○	×	○	×	○	○	○
漂白剤	酸素系	×	○	×	○	○	○
	塩素系	×	×	×	×	○	×

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- クレンザー・金属タワシ・他タワシ類は使用しないでください。
禁止 *傷の原因になります。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。(シリコンパイプは除く)
禁止 *さびの原因になります。
- 煮沸は、しないでください。
禁止 *変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。
- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
禁止 *熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

コックユニットの取りはずし方・取り付け方

※コックユニット・樹脂パイプをベースから取りはずしておきます。【 P.6①②③】

<取りはずす>

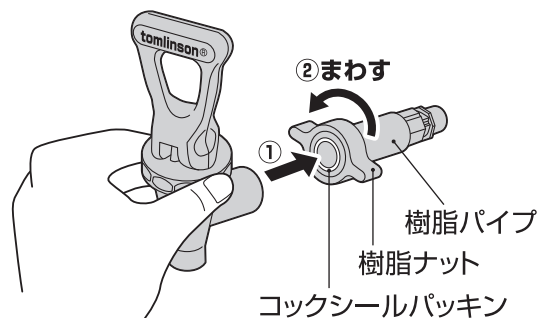
コックユニットを手で固定し、樹脂ナットを矢印の方向にまわしてはずします。



<取り付ける>

※樹脂パイプにはコックシールパッキンを正しく取り付けてください。

- ① コックシールパッキンとコックユニットの位置を合わせ、コックユニットを手で固定します。
- ② 樹脂ナットを矢印の方向にまわして確実に閉めます。

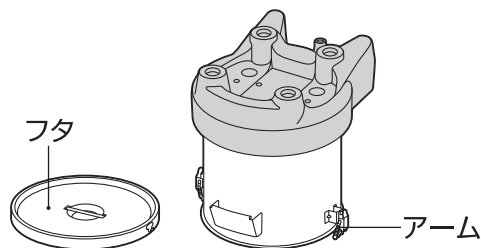


シリコンパイプ・樹脂パイプのはずし方・取り付け方

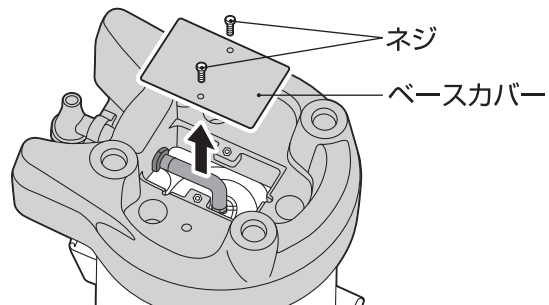
① ベースカバーをはずす

① 倒立させて底面を上側にします。

※フタをはずして行う場合はクリップのアームが本体の下に巻き込まれないようにしてください。

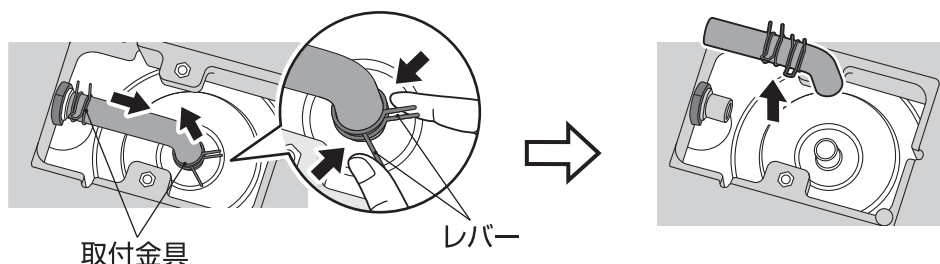


② ドライバーでネジをはずし、ベースカバーをはずします。



② シリコンパイプを取りはずす

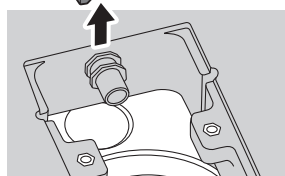
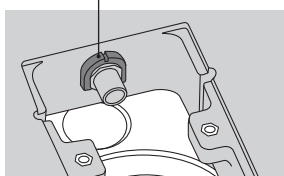
2つの取付金具のレバーの両側をつまんでゆるめ、中央部に寄せて、シリコンパイプを取りはずします。



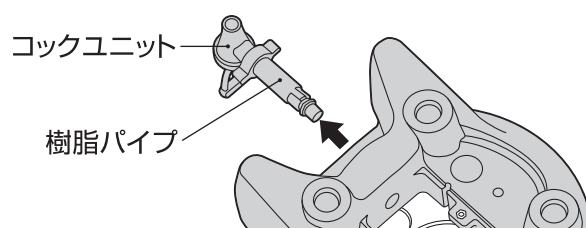
③ コックユニット・樹脂パイプをはずす

① 樹脂パイプロックを下から指で押してはずします。

樹脂パイプロック



② コックユニットを樹脂パイプごと取りはずします。



④ シリコンパイプを取り付ける

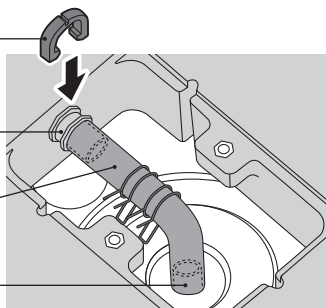
① 樹脂パイプをベースに差し込んだ状態で樹脂パイプロックを樹脂パイプの溝にはめこみます。その後、シリコンパイプを樹脂パイプ側、連通管側に確実に取り付けます。

樹脂パイプロック

樹脂パイプ

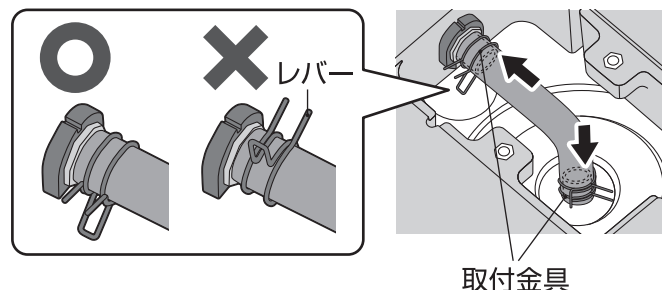
シリコンパイプ

連通管



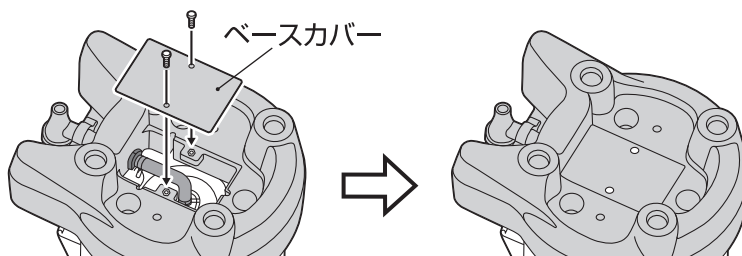
② 取付金具のレバーをつまんでゆるめ、矢印の方向にそれぞれ移動させて樹脂パイプ・連通管の上で固定させます。

※樹脂パイプ側の取付金具のレバーは横に向けてください。ベースカバーが閉められなくなります。



⑤ ベースカバーを取り付ける

ベースカバーを図のようにベースに載せ、ドライバーでネジを締めて取り付けます。

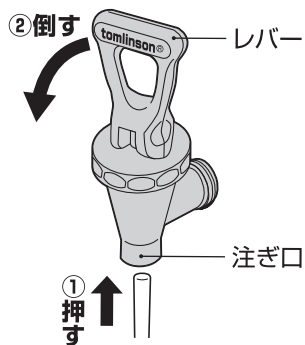


コックユニットの念入りのお手入れ方法

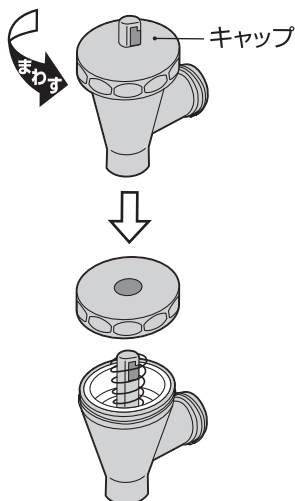
コックユニットからの漏れや汚れが気になる場合は取りはずしてお手入れしてください。

コックユニットの部品を取りはずす

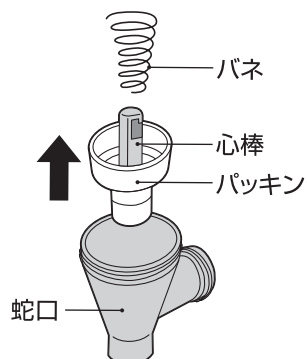
- ① 先の平らな棒などを注ぎ口に差し込み、レバーを上押しします。
※先のとがったものは使用しないでください。
パッキンを傷つける原因になります。
- ② レバーが押し上がった状態で、レバーを矢印の方向に倒して、取りはずします。



- ③ キャップを矢印の方向にまわしてはずします。

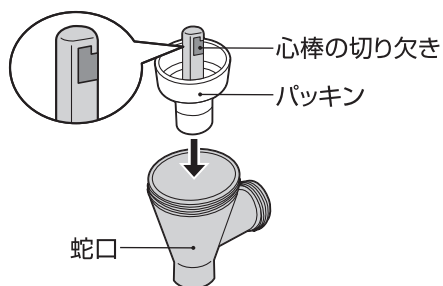


- ④ バネと、心棒を付けたままのパッキンを蛇口から取りはずします。

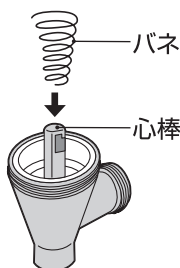


コックユニットを組み立てる

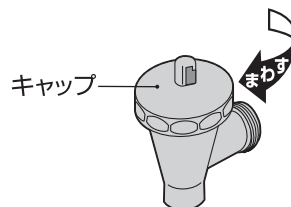
- ① 心棒が付いた状態のパッキンを、心棒の切り欠きが側面を向くように蛇口に取り付けます。
※パッキンが浮かないように、蛇口の奥まで確実にめ込んでください。



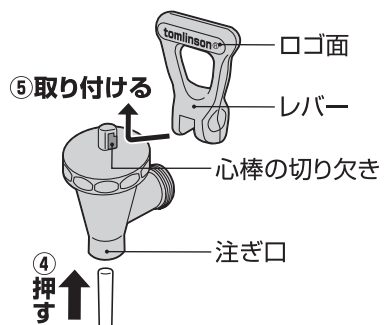
- ② バネの径が大きい方を上にして、心棒に取り付けます。



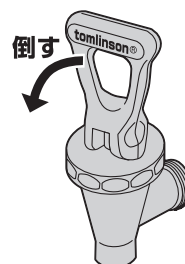
- ③ キャップを押し込みながら矢印の方向にまわして、きつく締め付けます。
※キャップが浮かないように確実に閉めてください。



- ④ 先の平らな棒などを蛇口に差し込み、心棒を押し上げます。
- ⑤ そのままレバーをロゴ面が手前にくるように心棒の切り欠き部に取り付けます。



- ⑥ 組み立て後は、レバーを前に倒し、作動を確認してください。
作動が悪い場合は、手順に従って、再度コックユニットを分解・組み立ててください。



こんなときは

不具合	原因	対処方法
本体内部が 変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤をお使いください。【P.5】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたためるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を1~2%程度入れたためるま湯を本体に入れ、約3時間後によく洗ってください。
保温(保冷)が 効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていない	熱い(冷たい)飲みものを入れてください。
	飲みものの量が少ない	飲みものの量を増やしてください。
異臭がする	本体内部やフタやコックユニットに汚れが付着している	ご使用後はきれいに洗い、十分に乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤をお使いください。【P.5】
コックユニット から漏れる	パッキン・コックシールパッキンがはずれている	パッキンやコックシールパッキンは浮かないように正しい位置に確実に取り付けてください。【P.5、P.7】
	コックユニット内部に異物や汚れが付着している	コックユニットを取りはずし、分解してきれいに洗い確実に取り付けてください。【P.5、P.7】
	パッキン・コックシールパッキンが消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。【P.8】
飲みものが 出にくい	飲みものの量が少ない	飲みものの量を増やしてください。
	パッキンに汚れが付着している	コックユニットを取りはずし、分解してきれいに洗い確実に取り付けてください。【P.5、P.7】
飲みものが 出ない・早めに出る	コックユニットのレバーが逆向きになっている	コックユニットのレバーはロゴ面を手前に向けてください。【P.4】
	プッシュレバー(別売)が逆向きに取り付けられている	プッシュレバーは、THERMOS面を手前に向けて取り付けてください。【P.4】

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【P.8】

交換用部品・別売品のご案内

■本製品の部品は、下表の交換用部品名で別売しています。

部品名	品番	交換用部品名
フタ	JIQ-06/10	JIQ-06 フタ(フタパッキン付き)
	JIQ-14	JIQ-14 フタ(フタパッキン付き)
フタパッキン	JIQ-06/10	JIK フタパッキン(小)
	JIQ-14	JIK フタパッキン(中)
クリップ		JIQ クリップ(ネジ2個付き)
コックユニット	コックユニット	JIJ-19L レバー式コックユニット
	パネ	JIG スプリング
	パッキン	JIG シリコンパッキン(コック内部)
コックシールパッキン	JIQ共通	JIJ コックシールパッキン
樹脂パイプ		JIQ ジュシパイプ
樹脂パイプブロック		JIJ-19 ジュシパイプブロック
シリコンパイプ		JIQ シリコンパイプ(取付金具2個付き)
脚		JIQ 脚(1本)

■下記の別売品をご用意しています。
JIQ プッシュレバー

【交換用部品・別売品のお求め方法】

品番・交換用部品名(別売品の場合は製品名)をご確認の上、購入した販売店にご相談ください。

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室  **0570-066966**

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ 0256-92-6696

受付時間：9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地

サーモス株式会社 お客様相談室

個人情報保護方針についてはこちら

<https://www.thermos.jp/privacypolicy.html>

お問い合わせいただいた内容によっては、お客様の個人情報をお預かりする場合がございます。詳しくは、上記アドレスをご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.thermos.jp/>

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。